



一時預かり通信



2024 年秋号

子育て世代包括支援センター

涼しい秋風に、高く澄んだ空。大きく深呼吸したくなるような、気持ちの良い季節ですね。今回は、一時預かりでよく見かける子どもの姿をお伝えします。

保護者と離れてさみしい時は…



ママがいい…
お家がいい…

ママがよかったね
離れて嫌だったね



安心感や楽しさが味わえるように

- 抱っこ、手をつなぐ、ひざの上に座るなどスキンシップをする。
- その子が興味を持ったり、楽しめそうな遊びを一緒に探す。
- 気分転換に館内を散歩する。

見て！〇〇がいい！と、指差しや手に持っている物を見せて自分の思いを伝えたい時は…



赤い車だね

〇〇の絵本がいいんだね、一緒に見ようか

保育士とのコミュニケーションを楽しんだり子どもの発達に合わせて簡単な言葉、単語、2～3語文で思いを代弁し、言葉の獲得につなげていけるようにしています。

何をするのも“いや！”“まだ遊びたい！”という時は…



今は〇〇するのが嫌なんだね
〇〇で遊びたかったんだね



まずは気持ちを受け止めてから

「オムツ替えたらまた遊ぼうね」

「あと少し遊んでからゴハンにしようか」

「今日のゴハンは何かな？楽しみだね！」

など伝え、折り合いをつける経験、気持ちをコントロールする力へとつなげていけるようにしています。

一時預かりでは、子どもの気持ちを受け止めたり寄り添うことを大切にして関わっています。また、日々、育児に向き合う保護者の方のサポートやお子さんの成長のお手伝いができれば幸いです。

一時預かりは子育て世代包括支援センター内にあります。
生後6か月から未就学児までの乳幼児をお預かりします。
2回目以降の利用はロゴフォームからお申し込みください。
問い合わせ先：☎（０５６８）５４－１２３３

申し込み先

